

被服学専攻

教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマ・ポリシー達成のため、以下の講義科目、演習科目並びに特別研究を置き、学位論文を課す。括弧内はそれぞれのカリキュラム・ポリシーが対応するディプロマ・ポリシーを示す。

- CP1 被服学に関わる自然科学・人文科学・社会科学の諸領域の専門科目から構成する。
(DP1)
- CP2 各専門分野の知識や実践的な研究手法を修得するために、講義科目と演習科目を置く。(DP1、DP4)
- CP3 修士論文作成のための特別研究を置く。(DP1、DP4、DP5)
- CP4 講義科目、演習科目、特別研究は、少人数教育による双方向コミュニケーションを重視し、発表力、主体的に考える力、及び的確な判断力を育成し、新規性のある豊かな発想力を育む。(DP1、DP2、DP5)
- CP5 幅広い視野で被服学の知識やものづくり技術をとらえることができるように、学生の研究内容や関心事項に即して、学外の専門家による複数の特論を置く。(DP2、DP4)
- CP6 実験研究や調査研究を通して、実験や調査の仕方、解析方法、論文構成やまとめ方を修得することができる。(DP3、DP4)